



2018年10月号 (NO.105)

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 TEL 0827-52-5338

お知らせ

*10月31日(水)は月末整理日のため休館
します。

10月(Oct)						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

←○はお話会・■は休館日です

☆開館時間

火~土 10:00~18:00

日 9:00~17:00

☆貸出冊数 1人8冊

(うちAV資料2点)

☆貸出期間 2週間

ホームページ

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>



おはなし会



☆おひざにだっこのおはなし会

(赤ちゃん向け)

10月12日(金) 10:30~

図書館2階 ギャラリー3

☆親子で楽しむおはなし会

(1歳以上向け)

10月12日(金) 11:00~

図書館2階 ギャラリー1

☆秋のおはなし会スペシャル

~子ども司書さん登場~

10月20日(土) 11:00~

図書館2階 ギャラリー1

10月の展示



■一般 芸術の秋 *「ピカソになりきった男」 ギィ・リブ/著 キノックス

その朝、俺はピカソだった。その贋作が俺の最後の作品になり、数時間後に逮捕されるとは思ってもいなかった。30年間、贋作を作り続けた男が明かす、美術界の知られざる実態。

■児童 自分で調べる 自分で深める *「おどろきの東京縄文人」 瀧井 宏臣/著 講談社

2012年11月、東京都新宿区で大量の縄文(じょうもん)人骨が出土しました。「東京のどまんなかで、びっくり!」と注目を集めました。この「東京縄文人」たちは、どんな顔をして、どんな暮らしをしていたのでしょうか。写真もたくさん使いながら、太古の歴史ロマンに迫(せま)ります。

■時事 臓器移植推進キャンペーン *「移植医たち」 谷村 志穂/著 新潮社

1985年、移植を学びに渡米した3人の日本人医師を待ち受けていたのは、シビアな命の現場だった。苦悩し、葛藤しながらも、日本初となる移植専門外科を立ち上げるが…。

図書館員のおススメ本



「銀二貴」 高田郁/著 幻冬舎

「みおつくし料理帖」でおなじみの高田 郁さんの時代小説。大坂天満の寒天問屋の主、和助は仇討ちで父を亡くした鶴之輔を銀二貴で救う。

和助のもとに引きとられ、名を松吉と改めた少年は、商人の厳しい道を歩いていく。

そして、周囲の人々の支えで新たな寒天づくりを志す。その中、大火が町を襲う…。

天災の厳しさと、人の情けが身にしみる作品。読了後「私も負けてたまるか!」

という気持ちにさせられる一冊。時代小説が苦手な方にもおすすめ。(西浦)

新しい本

*貸出中の本は予約することができます。
ご予約は、来館・インターネット・お電話にて承ります。
詳しくは、図書館カウンターまで。



紹介



国宝 上 青春篇
国宝 下 華道篇
吉田 修一 / 著 朝日新聞出版

1964年元旦、長崎の老舗料亭で、この国の宝となる役者・立花喜久雄は生まれた。この世ならざる美貌は人々を巻き込み、喜久雄の人生を思わぬ域にまで連れ出し…。



ヒロシマを残す

平和記念資料館をつくった人・長岡省吾
佐藤 真澄 / 著 汐文社

原爆のむごさを今に伝え、「ノーモア・ヒロシマ」を静かに訴えかけるその博物館の誕生秘話と、初代館長の知られざるエピソードを紹介する。

一般

【日本の小説】



☆残された記憶—広島小説大賞作品集 ザメディアジョンプレス

広島をテーマにした短編小説のコンテスト「広島小説大賞」の作品集。 入選作品5編を収録する。

【社会】

☆NOでは足りない—トランプ・ショックに対処する方法— ナオミ・クライン / 著 岩波書店

トランプ・ショックの対処法を明晰なロジックで展開し、未来への展望を描く。

【趣味】

☆補欠のカー広陵OBはなぜ卒業後に成長するのか?— 元永 知宏 / 著 ぴあ株式会社中部支社

「ベンチ入りできない控え選手の存在」をキーワードに高校卒業後の世界でたくましく生きるヒントを探る。

【外国の小説】

☆監禁面接 ピエール・ルメトール / 著 文藝春秋

たどりついた大手企業の最終試験は何と「重役会議の襲撃」!? ノンストップ再就職サスペンス。

こどもの本



【自然科学】

☆わけあって絶滅しました。 丸山 貴史 / 文 ダイヤモンド社

いろいろな生き物が絶滅した理由を、大きさ・生息地等の基本データやイラストとともに紹介。

【日本のおはなし】

☆ぼくのがまま宣言! 今井 恭子 / 作 PHP 研究所

田舎のおばあちゃんと二人で暮らすことになった翔。田舎暮らしや転校にとまどう毎日だったが…。

【絵本】

☆スタンリーとちいさな火星人 サイモン・ジェームズ / 作 あすなろ書房

かあさんが仕事に出かけた日、スタンリーは火星へと飛びたった。すると入れ替わりに、火星人がやってきた。

【ティーンズの本】

☆オレは、センセーなんかじゃない! おかざき さとこ / 著 学研プラス

「引きこもりニート」の優太郎は6年ぶりに部屋を出て保育園で働き始めるが…。笑って泣けるお仕事小説。

*この他にも、新刊本が入っています。大竹市立図書館のホームページまたは、館内の新刊案内をご覧ください。

